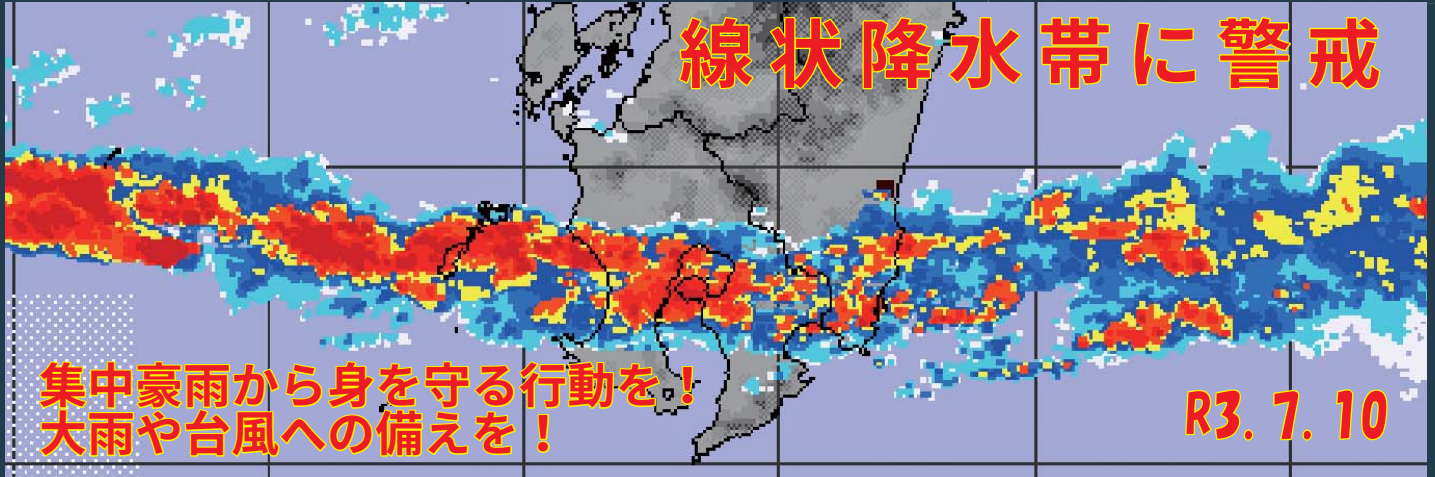


きもつき 119

KIMOTSUKI FIRE DEPARTMENT

2024.6 VOL.107

線状降水帯に警戒



集中豪雨から身を守る行動を！
大雨や台風への備えを！

R3. 7. 10

熱中症警戒アラート



暑さへの「気づき」
こまめな水分補給を！



R5. 7. 14

緊急地震速報が発表されたら
あわてず、まずは身の安全を！



南海トラフ巨大地震想定震源域

× 今回の地震

R6. 4. 8

令和6年の出動状況			
火災出動	救急出動	救助出動	警戒出動
31件	2693件	26件	296件

令和5年の出動状況			
火災出動	救急出動	救助出動	警戒出動
86件	7983件	69件	716件

編集 大隅肝属地区消防組合
TEL 0994-52-0119
発行 当番病院問合せ
TEL 0994-43-0119

HP



Instagram



※R6.1.1~R6.4.30(4か月間)

防災気象情報が発令されたら

大雨や台風への備えを

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮等による自然災害が発生しやすい季節です。早め早めの行動をとるようにしましょう。



気象庁の情報		市町の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル	災害発生
大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保	命の危険！直ちに安全確保！	5	
警戒レベル4までに必ず避難！						
土砂災害危険情報 高潮警報 高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示	危険な場所から全員避難！	4	
大雨警報 洪水警報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	3	
大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫注意情報	2次防災体制 1次防災体制	自ら避難行動を	2	
早期注意情報（警報級の可能性）				避難行動を確認	1	

備えよう！確認しよう！

日頃の備えがあなたを守る

緊急地震速報が発表されたら

緊急地震速報のしくみ

あわてず、まずは身の安全を

緊急地震速報を見聞きしたとき、揺れを感じたときは危険な場所から離れましょう。

地震が発生すると、揺れが波（地震波）となって地中を伝わっていきます。地震波は主に2種類あり、速いスピード（秒速約7km/s）で伝わる「P波」とそれよりも遅く（秒速約4km/s）揺れが強い「S波」があります。

「P波」を察知し、震度4以上の揺れが予想されるエリアを解析し、S波が伝わってくる前にお知らせしています。

ただし、解析や伝達に一定の時間（数秒程度）がかかるため、内陸の浅い場所で地震が発生した場合などにおいて、震源に近い場所への緊急地震速報の提供が強い揺れの到達に原理的に間に合わないことに注意が必要です。

屋内では

- ・頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- ・あわてて外に飛び出さない
- ・むりに火を消そうとしない

鉄道・バスでは

- ・つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーターでは

- ・最寄りの階に停止させ、すぐにおりる

屋外では

- ・ブロック塀の倒壊に注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意

車の運転中は

- ・急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

お家の住宅用火災警報器は大丈夫？



1 住宅用火災警報器って知ってる？
皆の家に設置されてから13年になるんだ。「点検」したことあるかな？

点検？したことないかも、、、
そもそも、どこに設置されていて、
どんな意味があるの？



2 寝室に必ず設置されていて、煙に反応して警報音をだすんだよ。
火災による死者は、就寝時間に多くて、火災に気付くのが遅れて、逃げきれずに亡くなるといった事案が多いんだ。
だから、就寝中にいかに火災に気付けるかが重要になってくるんだ。

重要な役割があるんだね。
点検ってお金かかるの？
なんだか面倒そうね、、、



住警器の取付けお手伝いします。

住宅用火災警報器を取り付けることが困難な世帯を対象に、消防職員がお宅を訪問し、無料で取付けのお手伝いをします。(※ 取付けから10年経過で取替えを推奨しています。)

注意

取り付ける**住宅用火災警報器**は**事前に準備**してください。

※お申込み、ご相談は最寄りの消防署まで！（日程調整後、取付けに伺います。）



3 いやいや、お金なんてかからないよ。
自分で、警報器のボタンを押したりひもを引くだけだよ。
点検してみて、音が鳴らなかつたりエラーメッセージが流れたら買い替えてね。

簡単そうで、時間もかからなさそうね。
すぐ点検してみるね。



義務設置から13年 点検と取替えを



熱中症は予防が大事

暑さを避けよう



こまめに水分補給をしよう



熱中症は命にかかわる病気です。
子供や高齢者は特に注意が必要です！

子供は、大人に比べて暑さに強くありません。汗をかくななどの体温調節機能が未発達のため、体に熱がこもりやすくなります。



高齢者は、体内の水分が不足しがちなため、こまめな水分補給を行う必要があります。

また、暑さに対する感覚機能や、体の調節機能が低下します。



救急車は
地域の限られた救急資源



救える命を救うために
救急車の適正利用
ご協力をお願いします！

感謝状の授与

令和5年に東串良町の九州金属株式会社様から住宅用火災警報器を寄贈いただき、代表取締役 柿木洋二様に感謝状を贈りました。

寄贈された警報器は、東串良町や管内の遠隔地に住む住民の警報器普及啓発事業に活用し、警報器の維持管理の促進と住宅防火対策に役立ちました。



火災による死者は、高齢者が多いことから高齢者を対象とした移動防災教室を開催します。防災意識の高揚や防災行動力の向上を目的に、町内会や振興会で、開催してみたい。お気軽にお申し込みください。

普及啓発事業の様子 (肝付町岸良地区)



消防職員意見発表会 「優秀賞受賞」

令和6年4月5日
第47回鹿児島県消防職員意見発表会が伊佐市で開催されました。

「響け、Cantare」と題して輝北分署の松山雄磨消防副士長が出場し、「優秀賞」を受賞しました。

この発表会は、県内の消防本部から選抜された職員が、業務や防災に関する課題を発表し、自己研鑽や意識の高揚を図ることを目的としています。



消防音楽隊である松山副士長は、全国で統一した防災の音楽を制定し、日々の業務で行う防火広報・SNSに活用することにより、誰もが共通の防災意識をもち未曾有の大災害への備えとなることを提言しました。



消防職員募集

令和6年度消防職員採用試験を実施します。

△採用予定▽ 2人程度
△受付期間▽ 令和6年7月1日～令和6年8月13日
※詳しくはHPをご覧ください。



セルフスタンドで火災発生

昨年10月、鹿屋市内のセルフサービスのガソリンスタンドで火災が発生しました。被害は最小限で済みましたが、もし店員の発見、対応が遅れたら、大きな事故になるところでした。

客が自ら、ガソリンをステンレス製の容器に入れようとしたところ、静電気により引火したものです。

ガソリンは、非常に引火しやすい危険物なので、給油の際は、決まりを守り、取扱いに十分注意するようにお願いします。



新規採用職員紹介

3人の消防士が採用されました。現在は、鹿児島県消防学校第87期初任教育生として、半年間、消防の基礎的な知識と技術の習得及び消防人として必要な人格形成を図ることを目的に日々の教育訓練に励んでいます。



池畑 侑弥
鹿屋市東原町出身
21歳

たくさんの方に支えられ夢だった消防士になることができました。人々に感謝を忘れず、多くの方に恩返しができるよう日頃からの訓練や活動に全力で取り組み、少しでも早く一人前の消防士になれるよう頑張ります。



岡元 あいか
鹿屋市田崎町出身
21歳

多くの人に支えられ、慣れ親しんだ地元である大隅肝属地区消防組合職員になることができました。感謝の気持ちと職務への責任感を忘れず、地域住民の方々の安全と安心を守れるよう何事も目標を見つけて、消防士として日々精進してまいります。



金澤 諒
始良市加治木町出身
20歳

地域住民の方々の安全と安心を守る憧れの消防士になることができ嬉しく思います。地域の方々との交流を大切に、日々精進して1日でも早く信頼される消防士になります。